

1 利用実績と行事計画等

9月 提供日が25日 利用者人数 203名 支援の方4回 要介護の方198回
一日利用人数 8・12名

敬老週間として

昼食・おやつを少し豪華にして14:45~レクレーションをして過ごす

10月 提供日が26日 利用者人数 227名 支援の方5回 要介護の方210回
一日利用人数 8.7人

体力測定・・・デイの周りを10分間歩行・立ち上がり片足上げ等実施
プチ運動会・・・室内にて風船バレー・風船100回つながるかなゲーム

11月 提供日が26日 利用者人数 221名 支援の方3回 要介護の方217回
一日の利用人数 7・9名

お試しの方2名あり 定期受診の方が多かった

戸外歩行・・・デイの周りの歩行 上り下り坂じゃりみち歩行

感染症に対しての研修(スタッフ全員参加) 防災訓練

12月 提供日が24日 利用者人数 202名 支援の方4回 要介護の方197回
一日の利用人数 8・4名

優遊会・・・クリスマス会と忘年会を兼ねて

三味線ボランティアの方の協力にて声を出す・レクレーションにて

提供日の方以外に6名そのうち1人のデイ卒業の方の参加あり

令和2年1月 提供日が24日 利用人数 212名 支援の方4回 要介護の方208回
(お試しの方1名あり) 一日の利用人数 8・8名

初詣は希望がなく計画中止 寒さの関係インフルエンザ等意識されてのこと大
午前中は運動や体操入浴中心で午後は机上作業(木目込みやわっかでマットづくり)に
集中される

2月・・・提供日が25日 利用者人数 217名 支援の方3回 要介護の方213回
一日の利用人数 8.7名

節分 スタッフが鬼になり まめを投げる

バレンタインデー週間にてチョコレートづくりのちおやつで摂取する

介護処遇改善加算をとるための利用者・ご家族の同意を頂く。

3月・・・提供日が26日 利用者人数 225名 要介護の方225回

支援の方圧迫骨折のため自宅療養連絡あり 一日の利用人数 8・7名

コロナ感染症の関係で用注意家族の方・ケアマネに印刷物にて協力・配慮をいただく

4月 提供日が 26日 利用者人数 199名 (体調不良にて入院3名あり)

一日の利用人数 7.65名

コロナの関係で区分変更の同意を頂く

コロナの関係で対面での運動や体操 1対1での歩行訓練

口腔体操は、声を出さずに口唇を動かしたり声を出さずに歌う等

スタッフが考慮して実施 外出や行事の実施はなし

5月 提供日が 26日 利用人数 210名

一日の利用人数 8名

6月 提供日が 26日 利用人数 224名

(お試し1名あり) 一日の利用人数 8.6名

防災訓練(通報訓練・避難誘導中心に実施)

7月 提供日が 27日 利用人数 228名

(お試し1名あり) 一日の利用人数 8.4名

認知症に対しての研修会

8月 提供日が 24日 利用人数 222名

一日の利用人数 9.2名

利用者の方のアセスメントとサービス内容の確認

利用者の方の現在の身体状況と希望活動について

スタッフ係分担等の確認

その他 問題事項

① コロナ感染症に対して利用者・家族の方に依頼を進める

(家族の方より問い合わせがありケアマネと相談し印刷物で感染対策を示し

家族の方にも協力を求めた)

利用中止される方もなくうがい手洗い・手指消毒・三密対策・運動スタイルを
変更して実施する。

② メンタル的に弱い方が状況の変化にマスク拒否や表情が硬く笑顔が減少
動きが固まってしまう等対応が難しい場面がみられた

③ 座位での運動が主流になり各四肢の関節可動域の制限や足首の硬さや浮
腫み等足の重さを訴える利用者が多くみられた。

④ 皆無口になり会話場面の減少・デイの動きやふいんき変わる

*少集団での会話・メンタル的に弱い方を集めて会話の場面や簡単な体を

動かすレクレーションをとりいれた。

対面での距離を考慮しながらレクレーション・体操を進めていく

令和2年3月時点	支援1名	介護22名	平均介護度2
90代…14名	80代…5名	70代…4名	平均年齢 86歳
令和2年8月時点		介護22名	平均介護度2
90代…12名	80代…5名	70代…5名	平均年齢 86歳

*今回利用者の方からの苦情もなくコロナの関係でご家族様利用者の方々の協力をいただき現在に至っている。関係事業者の方の協力や地域の方々のご配利用者の方々が「ああ楽しかったね。あっという間に一日が過ぎたね」と言っていただけるようデイを展開しつつスタッフは、介護処遇改善加算をいただいたことで自己研鑽を進めサービスの向上を展開し利用者満足度が上がるよう努力をする。

*コロナ感染の拡大防止に対して三密・ソーシャルディスタンスの工夫を進めマスク使用とともに一列に座って距離を取り対面対応での運動・体操・マッサージや個別機能訓練等一対一での対応の際スタッフの手指消毒の徹底を進めるとともにご家族には、検温・手指消毒をお願いし送迎の際検温を再度する。又送迎前のスタッフは、体温確認送迎車の消毒・手指の消毒を徹底しマスク着用をする。利用者でマスクの拒否もあり配慮をしているが、慣れもありだんだんマスク使用が当たり前になってきた。またスタッフ・利用者ともになるべく外出を避ける。

9月より行事等については、コロナ感染の拡大やインフルエンザ等感染に対して配慮を要するため行事を縮少し工夫をしていく